

本町土地区画整理事業



まちづくりと活性化について

丹政クラブ 森 嘉三 議員

ソフト、ハード両面で地域活性化を図る

市長

問 この4年間のまちづくりを検証する中で、市街地の活性化、地域特性、地域資源を活かしたまちづくりなど、市民生活向上に向けて具体的な構想の実現が今後必要である。投資効果の検証など、今後、どのような特徴あるまちづくりをしていく考えなのか伺う。

答 本市建設計画、総合振興計画を指針として、継続事業の早急な完了に向け、市民の皆さんと共に努力し、高度情報網の整備、JR複線化、土地区画整

まちの産業振興について 活力あるまちづくりのために、商工業や市民生活の現状をどうとらえ、市としてどういう対策を講じてきたのか。また、少しでも市民生活を向上させられるように、今後、取り組んで

果を、どう分析され、どう受け止めているのか。また、満足していただけなかった原因はどこにあったのか、住みよいまちにするため、具体的にどう市政を推進していくのか伺う。

日吉学校給食共同調理場



地域住民と一緒に給食づくりを

丹政クラブ 川勝 眞一 議員

子育て支援で方策を

市長

問 市長は、均衡あるまちづくりを常に発言されている。4年たつが、中学校の完全給食は実施されていない。(美山中学校は完全給食・八木中学校はミルク給食のみ) 早急に完全給食の実施を。アンケートで7割の人が給食の実施を要望している。各給食共同調理場では中学校給食ができる余裕はある。教育長は時間の問題も指摘されるが「市民と共に築く」市政運営で、地域住民のボランティアによる給食の実施を望む

答 教育委員会では、学校教育や設備問題など検討課題であると答弁している。地産地消、おいしいお米や野菜が生産されており、子育てと食育の観点から、放置できない。市長部局でも、子育て支援とすることで、具体的な方策について、取り組んでいる。

現状の福祉タクシーはいろいろな規制がある。認定を受けたデマンド式タクシー化を行う方法や商工会・企業・個人病院などからの依頼により人数をまとめるの割引対応方法など検討の必要があると思うが考えを伺う。

問 八木駅舎と周辺整備が急務である。駅舎工事を開始することが起爆剤となり周辺整備も動き出す。②各町の特徴をさらに推進し、市のアピールを。③参加が退任後の支所の対応とサービスは。市長 調査業務の結果をもとに具体的なビジョンの検討を行う。総合振興計画の中でも重要課題と位置付けてあり事業の推進を図る。

JR 園部駅前整備を



PTAや保護者の活動に行政支援が必要

丹政クラブ 森 爲次 議員

積極的な連携を約束

問 子ども達の健全育成と活動支援のもと、現在、小学生の65%以上が文化・スポーツの活動に取り組んでいる。青少年健全育成の一環とともに、保護者の活動も活発で相互の相談や連携など交流がさかんである。PTA活動、幼稚園や保育所の母集団の活動につながり、子どもを生み育て、第二、第三子を作ろうという気持ちが生まれている。行政も重点施策と位置づけた子育て支援の一環

答 活動は交流を深めていただく中で地域力が増し元気な子育てのまちづくりにつながっていくと認識している。さらに、活動が推進できるように積極的な連携をとっていくことを約束する。園部駅前と停車場線の早期整備着工を

問 来春、JRの複線電化により今以上に車の量や人の往来も増えると予想される。府道停車場線



山村留学センター



土地開発公社の「塩漬け土地」の整理方針は

日本共産党・住民協働市会議員団 高野 美好 議員

債務解消の中長期的計画が必要

問 南丹・京丹波地区土地開発公社の金融機関からの借入総額は、利息を含めて、37億円をこえている。市民一人当たりの債務額は、園部町が8万5千円と一番多く、美山町は2万円である。美山町単独であれば2万円で済んだものが、新市の債務を解消するために、美山町住民は5倍の負担を強いられていることになる。公社問題は、住民には何ら知らされることなく「不良債権の隠れ蓑」と

答 現下の経済情勢では多額の「逆ざや」がある。土地開発基金と土地の処分費を充てるだけでは解決しない。一般財源の投入も視野に入れた債務解消のための「中長期計画」を作成すべきと考えるが。

問 美山町の山村留学事業は、過疎と少子化に悩む地域の人たちの願いを受けて12年前に発足した。運営委員会助成金の減額、指導員・寮母の待遇は改善されないなど、教育委員会の対応は鈍い。美山町だけの特異な事業

であるので、地域で責任を持って考えているのか。教育長 今後の運営、事業の継続については、地元と協議をしながら進めたい。